

コース番号	訓練科名	定員	訓練実施施設	レベル
604K3	介護福祉士養成科	6 名	日本福祉大学中央福祉専門学校	上級
<div>●科の内容 介護専門職としての基礎的知識・技術・倫理・福祉の基本理念を身につけ、介護を必要とする人の尊厳を守ることができる介護福祉士を養成します。</div> <div>●取得目標資格 ＜全員＞ ・介護福祉士                      ・専門士（教育・社会福祉専門課程） ＜取得支援：任意＞ 検定料、資格登録費用等が別途必要 ・介護保険事務管理士              ・認知症ケア指導管理士認定試験 ・全国手話検定試験（1 級～5 級） ＜その他：任意＞ ・社会福祉士国家試験受験資格（四年生大学卒業者及び相談援助実務経験1年以上対象） 本校社会福祉士科通信課程を併修（授業料等必要、検定料・入学金は免除）スクーリングの日程が介護福祉士養成科の授業と重複する場合、通信課程を優先する必要あり。</div> <div>●就職先の主な職務 特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、病院、障害者支援施設、デイサービスセンター、在宅介護事業所、グループホーム等における介護職</div> <div>●独自の就職支援内容 校内就職説明会、マナー講座、模擬面接、個別指導 等 ※日本福祉大学と連携した豊富な求人情報を提供 ※卒業生10,000名以上を輩出した実績から、福祉の現場で活躍している卒業生を講師とした校内就職説明会を実施</div> <div>●訓練に用いる主な設備等 介護実習室（ベッド、車いす、移動用リフト、スライディングボード、ストレッチャー、ポータブルトイレ、吸引シミュレータ、経管栄養シミュレータ等）、入浴実習室、家政実習室、普通教室、図書室、PC演習室 等</div>			<div>《訓練実施施設所在地》 名古屋市中区千代田三丁目27番11号</div> <div>《受講生の応募条件》 高等学校卒業資格</div> <div>《適性検査を実施する場合の方法》 簡単な作文（テーマ事前通知）及び面接</div> <div>《適性検査を実施する場合の可否基準》 各項目に設定したABCDの4段階評価の総合判定により、ABC（60点以上）を合格とする</div> <div>《訓練時間》 9 時20分から16時40分まで</div> <div>《教科書代等自己負担額》 教科書代、ユニフォーム等 0 円 （保険代等は別途徴収）</div> <div>《説明会》 1 月31 日（土）14時から15時30分まで 2 月 7 日（土）14時から15時30分まで 2 月14 日（土）14時から15時30分まで 上記以外の日程も対応可能です。お気軽にご連絡ください。</div> <div>《問い合わせ先》 0 5 2－3 3 9－0 2 0 0 （担当：吉武、小島）</div>	
	科目	科目の内容		時間数
学 科	行事	オリエンテーション、学校祭、卒業報告会、定期試験等		100
	人間と社会	人間の尊厳と自立、人間関係とコミュニケーション、社会の理解（社会福祉、高齢者福祉、障害者福祉、地域福祉）、手話、社会学		270
	介護	介護の基本（介護概論、スポーツ科学、多職種連携、リスクマネジメント、介護管理）、コミュニケーション技術、介護過程、介護総合演習		600
	こころとからだのしくみ	こころとからだのしくみ（構造機能、病理、生活支援）、発達と老化の理解、認知症の理解、障害の理解		300
	医療的ケア	医療的ケア		68
	就職支援	校内就職説明会、マナー講座、模擬面接等		20
	国家試験対策	小クラスによる国家試験対策学習、模擬試験		200
		小 計		1,558
実 技	生活支援技術	移動、入浴、食事、排泄等の介助、調理、被服、住環境、レクリエーション		210
	介護実習	特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、障害者支援施設、デイサービスセンター、在宅介護事業所での実習		450
	演習	医療的ケア演習（喀痰吸引、経管栄養）		30
		小 計		690
合 計				2,248

※ 訓練開始日に入校式、訓練最終日に修了式を実施します。